

令和4年度第2回庄原市情報教育研修会

- 日 時：令和4年8月24日（水） 14：00～16：35
- 場 所：庄原小学校
- 対象者：庄原市内各小・中学校のICT活用推進リーダー22名

目 的

- ・タブレット端末の活用状況及び市の方針について周知するとともに、タブレット端末を活用した授業実践等の交流を通して、教師及び児童生徒の活用促進を図る。
- ・Netモラルの活用方法について理解し、活用場面の具体的なイメージをもたせる。

講話・交流・演習「タブレット端末の活用状況及び市の方針について」
「タブレット端末の効果的な活用に向けて」

庄原市教育委員会 指導主事 砂走 敏和



GoogleスライドやSky MENU Cloudで意見交流をしている様子

【講話・交流・演習の概要】

- 授業を担当している教員を対象とし、1学期のタブレット端末活用状況のアンケート結果から、タブレット端末やアプリケーションの利用頻度についての実態を確認した。また、「ネットワークのつながりにくさ」という課題については、原因及びその対処方法について説明した。
- 本市で導入している授業支援ソフト（SKY MENU Cloud）の機能を使い、発表ノートの作成やグループワークなどの演習を行った。また、これら機能を使い、どのような場面で、どのような使い方ができるかを交流した。
- Googleスライドを用いて、各校でタブレット端末活用を推進するための取組について意見交流を行った。

講話・演習「Netモラルの活用について」

広島県教科用図書販売株式会社 林原 圭治, 隅 貴美



Netモラルの動画を視聴している様子

【講話・演習の概要】

- タブレット端末活用を進める一方、ネットによるトラブルが生起している現状を実際のニュースをもとに確認した。特にネットいじめは増加傾向にあり、生活の一部となるインターネットを、場面に応じて正しく使うことの必要性を紹介された。
- 「事例で学ぶNetモラル」という教材により、児童生徒がこれから出会うであろうネットにかかる様々なトラブルの場面についての動画を視聴したり、CBTで回答したりした。

【参加者から】

- ・今までclassroomを利用していたが、Sky MENU Cloudも使いやすいと感じたので、活用していこうと思う。
- ・Netモラルのアニメは、時間を見つけて児童に見せたい。
- ・著作権に関しては、調べ学習等でネットの情報やイラストなどを自由に使っている児童が多く、正しい知識を身に付けさせていく必要があるため、「Netモラル」を効果的に活用していく。
- ・タブレット活用の課題を明らかにし、解決できるような知恵や工夫を出し合っていけるよう推進リーダーとして声をかけていく。